

宿泊事業者アンケート調査結果（令和7年6月実施）中間報告

- ・ 6月6日に市内宿泊事業者119事業者に郵送（うち6事業者は返送）
- ・ 回答数：36件（回答率32%）※以降回答数をnと表示

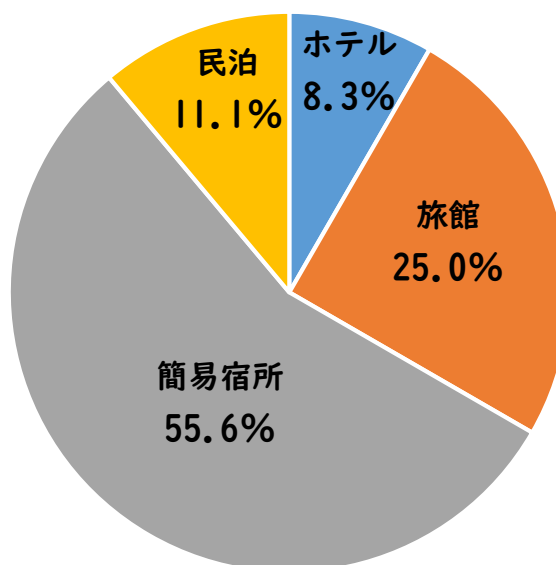
1 施設について

（1）施設の種別

問 旅館業法に基づく営業の『種別』をお教えてください。住宅宿泊事業法に基づく住宅宿泊事業の場合は『民泊』を選択してください。（あてはまるもの1つに○）

（n = 36）

区分	回答数	割合
1. ホテル	3	8.3%
2. 旅館	9	25.0%
3. 簡易宿所	20	55.6%
4. 民泊	4	11.1%



（2）施設の名称（非公表）

問 営業許可に基づく営業施設の『名称』をお教えてください。民泊の場合は『登録番号』をお教えてください。

（3）施設の客室数及び収容人数

問 貴施設の『客室数』および『収容人数』についてお教えてください。

○客室数 （n = 36）

区分	回答数	割合
～5室	19	52.8%
6～10室	10	27.8%
11～25室	1	2.8%
26～50室	2	5.5%
51～100室	2	5.5%
101室～	1	2.8%
未回答	1	2.8%

○収容人数 （n = 36）

区分	回答数	割合
～10人	15	41.6%
11～20人	10	27.7%
21～50人	4	11.1%
51～100人	2	5.6%
101～200人	2	5.6%
201人～	1	2.8%
未回答	2	5.6%

(4) 部屋の有無及び延べ宿泊者数

問 貴施設における下表の宿泊料金区分に該当する部屋の有無について教えてください。また、可能な範囲で宿泊料金区分ごとの延べ宿泊者数について教えてください。
※宿泊料金につきましては、食事代や消費税等を除くいわゆる「素泊まり料金」とし、年間もしくは月平均等把握できる範囲でご回答ください。

○部屋の有無

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
5,000 円未満	7	—	—	7	—
5,000 円以上 10,000 円未満	20	2	4	10	4
10,000 円以上 15,000 円未満	10	3	3	4	—
15,000 円以上 20,000 円未満	6	3	3	—	—
20,000 円以上	11	3	5	3	—

※複数回答

○延べ宿泊者数

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
5,000 円未満	3,599	—	—	3,591	8
5,000 円以上 10,000 円未満	19,234	12,000	3,450	3,482	302
10,000 円以上 15,000 円未満	67,047	62,000	3,976	1,071	—
15,000 円以上 20,000 円未満	69,226	61,600	7,626	—	—
20,000 円以上	66,718	21,600	45,058	60	—
区分不明	25,202	23,000	1,200	1,002	—
計	251,026	180,200	61,310	9,206	310

(5) 連絡先等（非公表）

問 旅館業の許可を受けた営業者（住宅宿泊事業の届出を行った事業者）の『連絡先』等について教えてください。

- 法人名（個人の場合は氏名）
- 代表者氏名（法人の場合のみ）
- 担当部署（個人の場合は不要）
- 担当者氏名
- 電話番号
- ファックス番号
- メールアドレス

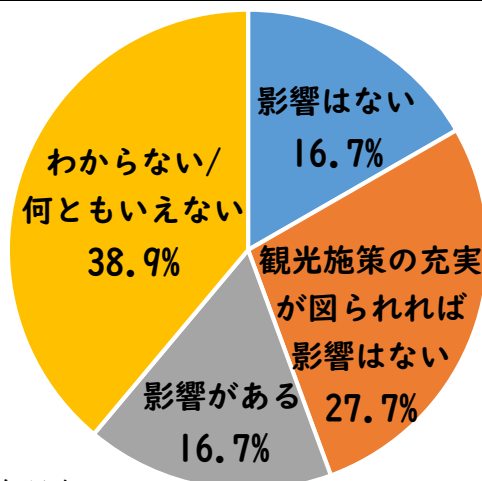
2 宿泊税について

(1) 宿泊税の影響

問 宿泊税を導入した場合、宿泊者数などへの影響について、どのように考えますか。
(あてはまるもの1つに○)

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
影響はない	6	1	1	4	0
税を財源として観光施策の充実が図られれば影響はない	10	1	5	3	1
影響がある	6	0	2	3	1
わからない/何ともいえない	14	1	1	10	2
計	36	3	9	20	4



○「1. 影響はない」の回答理由

- ・税金なので、仕方がない考えるため。

○「2. 税を財源として観光施策の充実が図られれば影響はない」の回答理由

- ・利用者がメリットを感じられれば影響はない。
- ・市の運営にプラスとなるのであれば観光客から税をいただくのは良いと思われます。市民からはこれ以上税収を増やせないと思うので。
- ・公平なものは受入れて頂ける客層
- ・地域が活性化すれば人がより集まると思うので。
- ・宿泊税を観光施策に特化し、お客様に還元できる様活用できれば問題はない。逆に観光施策以外に使用された場合は影響がある。
- ・近年宿泊税にお客様は、違和感がないのでは。

○「3. 影響がある」の回答理由

- ・安価が売りの宿でもあり、客数が減ると思います。
- ・特に平日は丹後地域での出張利用のお客様もいらっしゃるのので、一円でも安くお泊まりになりたい方は宮津に限らず宿泊税のない他の地域を選ばれる可能性が高くなれる。現在は地域毎に宿泊料金を検索可能なので、繁忙期にも懸念される。
- ・単価が低い宿であるので、料金が上がると売上に影響がある。
- ・出張ビジネスのお客様からは貰えない。
- ・安価でご提供している事の妨げになる。
- ・宿泊料金を安価に設定しているから予約獲得に繋がっているが、少しでも金額が上がると影響すると思う。

○「4. わからない/何ともいえない」の回答理由

- ・提携予約先があるから。
- ・宿泊税の金額にもよるのではないかな？ 利用者（お客様）に対して還元されている実感がなければ納得されないだろう→減る可能性有り。
- ・実績値がないため。
- ・宿泊者の満足度には影響があると思うが宿泊者数の増減にまで影響がでるかは分からない。
- ・宿泊税の額によって、多少影響はでてくると思う。
- ・5,000 円～10,000 円の宿泊客は出来るだけ安さを求めているので、少しでも金額が上がると、どう感じられるのか不安。
- ・現段階でも予約数が少ないためコスト削減をし宿泊金額を下げようとしている中、宿泊税もとなると影響がないとは言えない。

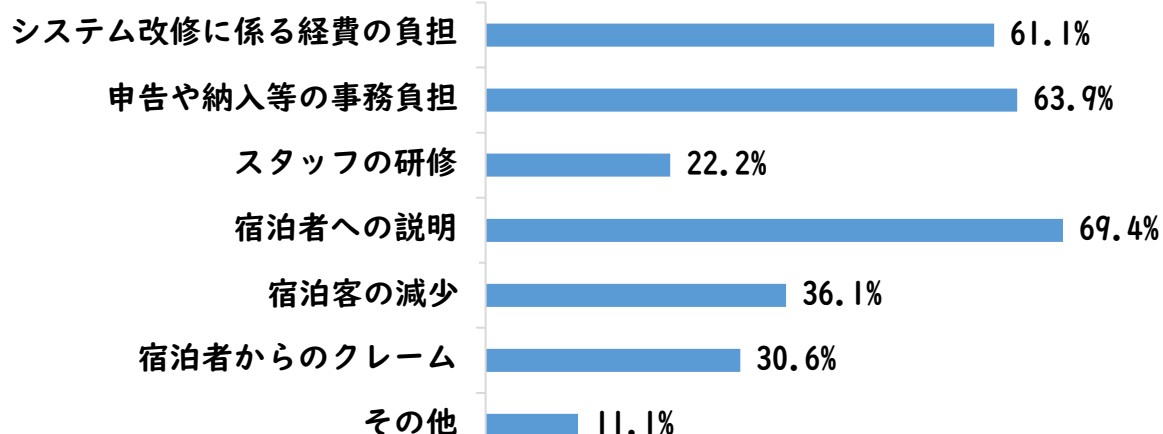
（2）負担や支障、その他不安な点

問 宿泊税を導入する場合に想定される負担や支障、その他不安な点はどのようなものがありますか。（あてはまるもの全てに○）

（n = 36）

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
システム改修に係る経費の負担	2 2	3	6	1 1	2
申告や納入等の事務負担	2 3	2	6	1 3	2
スタッフの研修	8	1	2	4	1
宿泊者への説明	2 5	2	7	1 3	3
宿泊者の減少	1 3	0	4	8	1
宿泊者からのクレーム	1 1	1	3	6	1
その他	4	0	1	1	2

※複数回答



○その他の回答

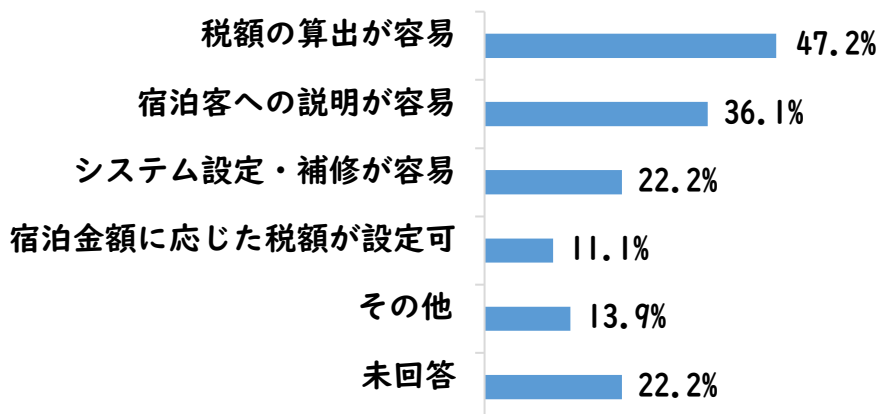
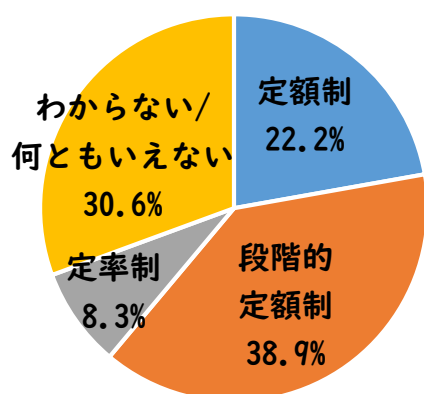
- ・予約提携先では回収できない。ゲストから集金できない。
- ・個人経営の宿で担当者は一人で全てをこなす為。
- ・宿泊税を直接徴収しなければいけないのか。それとも宿泊料金と合算して徴収すればいいのか。そのあたりがよくわからない。
- ・カード決済による負担

(3) 宿泊税の税額の設定

問 宿泊税を導入することになった場合、宿泊税の税額の設定はどのような形が適切と考えますか。(あてはまるもの1つに○)

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
宿泊料金に関係なく同じ税額の方がよい：定額制	8	2	2	4	0
宿泊料金を区分し、税額に差をつけた方がよい：段階的定額制	14	1	4	7	2
宿泊料金に定率を乗じた税額がよい：定率制	3	0	3	0	0
わからない／何ともいえない	11	0	0	9	2
計	36	3	9	20	4



(4) 【問(3)】で回答した理由

問 【問(3)】で回答した理由をお教えてください。(あてはまるもの全てに○)

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
税額の算出が容易	17	1	5	10	1
宿泊客への説明が容易	13	2	4	6	1
システム設定・補修が容易	8	1	4	2	1
宿泊金額に応じた税額が設定できる	4	1	3	0	0
その他	5	0	1	3	1
未回答	8	0	0	6	2

※複数回答

○その他の回答

- ・税に反対だから答えようがない。
- ・税には反対
- ・ほとんどが一泊で食事提供もなく、ゲストと会う機会がない。付加価値が少ない。
- ・税収入が上がり観光等に還元される方がいいけれど、宿的には簡易的な計算が良い。
- ・分かりやすい。

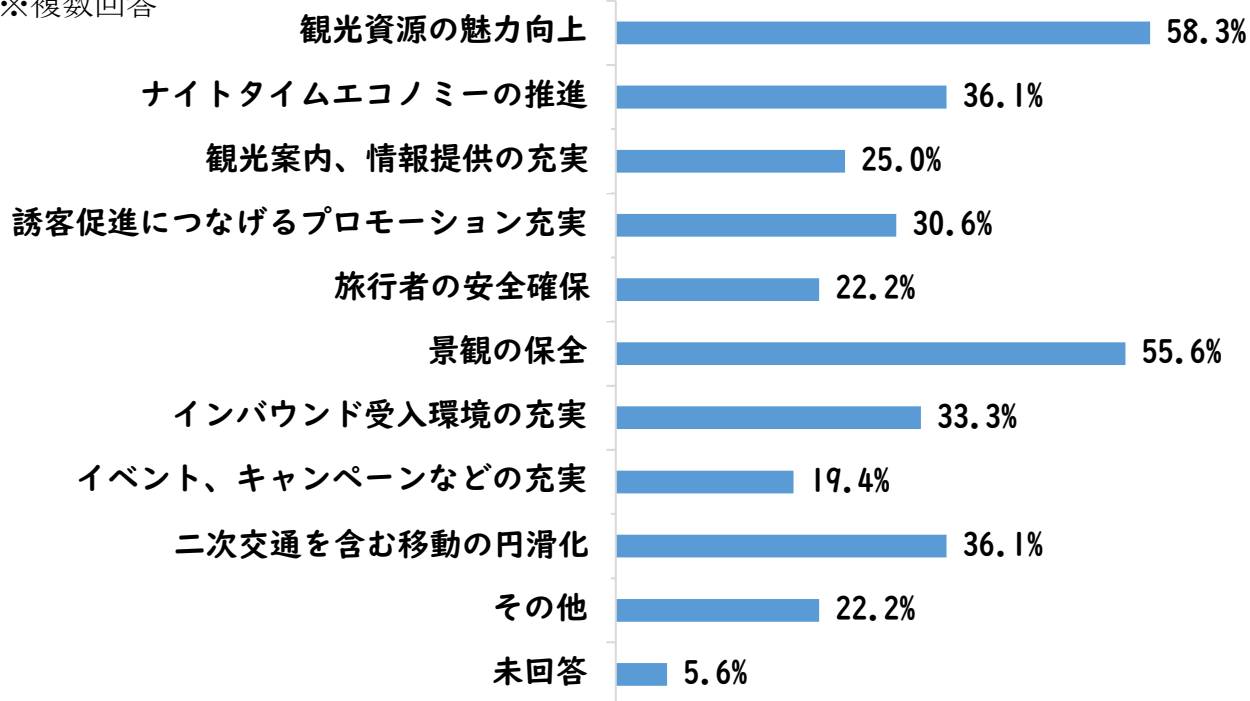
(5) 宿泊税の使い道

問 宿泊税の使い道として望ましいと思うものをお教えてください。
(あてはまるもの全てに○)

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
観光資源の魅力向上	21	3	8	10	0
ナイトタイムエコノミー（夜の賑わい、イベントなど）の推進	13	1	5	6	1
観光案内、情報提供の充実	9	1	3	4	1
誘客促進につなげるプロモーション充実	11	1	5	4	1
旅行者の安全確保	8	0	3	5	0
景観の保全	20	2	5	11	2
インバウンド受入環境の充実	12	1	5	6	0
イベント、キャンペーンなどの充実	7	0	3	4	0
二次交通を含む移動の円滑化	13	2	4	5	2
その他	8	0	2	5	1
未回答	2	0	0	1	1

※複数回答



○その他の回答

- ・宿泊税を納める宿への補助金等の支援
- ・各施設の改修等の補助金とする。
- ・観光地の財源維持
- ・市街地から離れた場所の交通手段の充実、バス廃止路線の復活
- ・開業してから、宮津市から開業時の設備費をコロナ対策で頂いたが、その他は全く恩恵を受けていない。
- ・観光資源が日中の天橋立しか無いイメージ（THE 昔の観光地感）が強い。宮津を二度三度以上訪れたい場所にしたい。

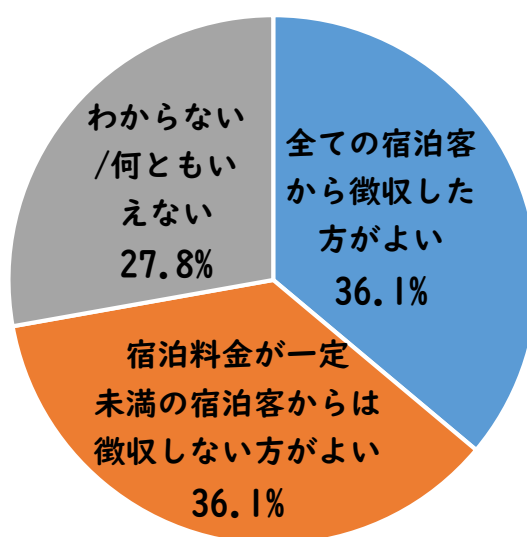
- ・現段階では宿泊税導入は反対の立場ですが、もし導入することになったら地域格差を感じない対応をして欲しい。天橋立・文珠エリアだけが手厚く感じるが多々あるため。
- ・運営（観光協会）側の優秀な人材の確保、観光事業者の人材確保の施策、大雪等で電車がストップした時の施策など
- ・天橋立でやった京都フォニーのような宮津市に来るためのイベント

（６）宿泊税の免税点

問 宿泊料金が一定額未満（例えば 5,000 円未満や 10,000 円未満など）の宿泊客から宿泊税を徴収しないことについて、どのように考えますか。

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
宿泊料金によらず、全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい	13	1	6	5	1
宿泊料金が一定額未満の宿泊客からは宿泊税を徴収しない方がよい	13	1	3	6	3
わからない／何ともいえない	10	1	0	9	0
計	36	3	9	20	4



○「１．宿泊料金によらず、全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい」の回答理由

- ・同じサービスを受ける為、区別、差別は無くす。
- ・税額を分けてでも全員から徴収した方が納得感がある。
- ・環境保全や二次交通の充実を希望しているのは、どのお客様やどのお宿にとっても必要なので、高単価の宿だけが負担すべきではない。
- ・段階的定額にすれば金額設定における格差はそれほど生まれませんと思います。例えば 100 円や 150 円の宿泊税を取るとして、それを理由に宿泊をやめるような判断はしないのではないのでしょうか。
- ・エリアの ADR 下落
- ・基本的には宿泊税には反対ですが、導入することになるなら全ての宿泊者から徴収した方が宿泊者の理解が得られやすいと思います。
- ・安い高いは関係無い。宿泊者は宿泊者
- ・その場所を応援するという気持ちだと思うので、全ての人からの方が良い。感謝と応援

○「2. 宿泊料金が一定額未満の宿泊客からは宿泊税を徴収しない方がよい」の回答理由

- ・低所得者でも、やっとの思いで旅行に来られている方からの徴収は反対です。
- ・高い料金のお客様は気にしないが、安い料金のお客様は影響がある。
- ・観光目的のお客様はほとんど無いから。
- ・そもそも宮津にお越し頂くお客様は何を目的としてご利用されるかを考慮しその魅力を発信して頂き、より多くの集客に繋がる事を考えると税金は必要ない。
- ・観光案内パンフ等も充実していないし観光協会等も積極的な協力推進などが見られない。ゲストもほとんどが恩恵を受けていない。
- ・ほとんどの宿泊先の料金変動するため、リーズナブルな閑散期はゲストの負担にならないような建て付けの方が良いように思う。
- ・宿泊費の安い民泊なので、税金を入れると高くなる。
- ・負担感が大きい。
- ・乳幼児は、いいか考える。
- ・5,000円～10,000円の宿泊客は出来るだけ安さを求めているので、少しでも金額が上がると予約数が減りそう。

○「3. わからない／何ともいえない」の回答理由

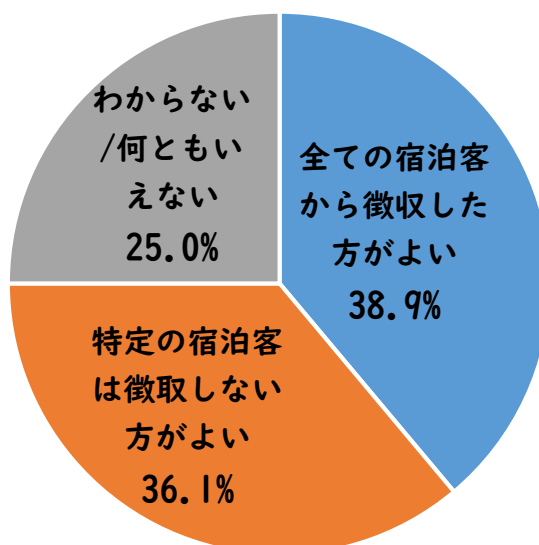
- ・仕事や少しでも安く泊まりたいゲストからすれば払いたくない心理が働くだろうが、払ってもいいと思ってもらえる宿であらねばならない。
- ・税額によると思います。

（7）宿泊税の課税免除

問 特定の宿泊客（修学旅行に参加する学生・引率者など）から宿泊税を徴収しないことについて、どのように考えますか。

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい	14	1	4	8	1
修学旅行等の特定の宿泊客は宿泊税を徴収しない方がよい	13	1	5	5	2
わからない／何ともいえない	9	1	0	7	1
計	36	3	9	20	4



○「１．全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい」の回答理由

- ・差別、偏見は止めるべき。又、他地域への真似は止めるべき。一般客と同じサービスを地域で受ける為
- ・税額を分けてでも全員から徴収した方が納得感がある。
- ・環境保全や二次交通の充実を希望しているのは、どのお客様やどのお宿にとっても必要なので、高単価の宿だけが負担すべきではない。
- ・団体であれば人数によって段階的定額にするのも良いのではないかと思います。何人までは１組１,０００円でさらに何人までは２,０００円のような。
- ・税金はある一定の料金からは取るべき。
- ・もしも導入される事になった場合には、なぜ修学旅行に参加する学生・引率者などが特別扱いを受けるのか意味がわからない。
- ・差別化が難しい。
- ・基本的には宿泊税には反対ですが、導入することになるなら全ての宿泊者から徴収した方が宿泊者の理解が得られやすいと思います。
- ・例えば、１００人以上での団体割引とか。

○「２．修学旅行等の特定の宿泊客は宿泊税を徴収しない方がよい」の回答理由

- ・修学旅行は教育の一環としての旅行です。また、未就職でもあり未収入者からの徴収は反対です。
- ・当店は旅行者はほとんど無い。
- ・学生、その親御さんの負担にはしない方が望ましいように思う。
- ・教育業界へのイメージ向上のため。
- ・他地区でもそーだと思ふし。
- ・学生からは税金を取る事ないと思う。
- ・教育に関しては徴収しない方が良い。
- ・入湯税と同じ対応でいいと思う。
- ・学生などは少しでも安価で来てもらい、リピーターや移住に繋げるほうが良いと思う。

○「３．わからない／何ともいえない」の回答理由

- ・宿泊客が見込めない。
- ・修学旅行生は多数いるのでしょうか？ 税について考える機会にもなればいいのか？

（８）システム導入や改修等

問 宿泊税を導入する場合、宿泊施設に特別徴収事務（宿泊税を徴収し、宮津市に申告納入を行うこと）をお願いする予定ですが、その場合、システム導入や改修等が必要になるか教えてください。

(n = 36)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
必要あり	5	0	1	4	0
必要ありだが経費は分からない	17	2	6	7	2
必要なし	2	0	0	2	0
わからない	12	1	2	7	2
計	36	3	9	20	4

(9) 必要経費

問 【問(8)】で「必要あり」と回答された場合は、その経費はどの程度になると見込まれるか具体的にお教えてください。

○回答

・個人経営で1人で全てこなしており、複雑化になり多忙を極めることが想像つく。
・システム変更の経費、徴収申告納入にかかる手間と人件費等は想定出来ない。
・請求書や領収書に新しい項目を増やしたり、申告や納税といった作業が経費・費用とはまた別の仕事が増えるので税の導入には二の足を踏むかもしれません。
・告知の為のホームページの変更や経理ソフトなどの変更で費用がいくら掛かるのかわからない。
・手間がかかる。

(10) キャッシュレス決済の手数料

問 キャッシュレス決済が普及する中で、現在お支払いされている手数料についてお教えてください。

○回答

・1～5% ・1.4～3.8% ・1.5%～3% ・2～3% ・2.18～3.74% ・2.47～3.5%
・2.48～4.5% ・2.48～5.00% ・2.5～3.0% (今後は3.5%以上の導入も検討)
・2.5～3.25% ・2.5～3.5% (4事業者) ・2.5～3.9% ・2.95%～3.24%
・3% (2事業者) ・3～5%ぐらい ・3～13% ・3.95% (2事業者) ・5%
・5～10% ・10～15% ・20～25%

3 自由記述

・宿泊税をとるなら、入湯税は廃止すべき。お客様にとっては2重に取られてる感覚になる。宮津市の宿泊者の減少につながる。
・観光旅館でないので導入に納得できない。差別化して検討して下さい。
・どんな形にしても税金を取るのはいくら以上必要なく、国や市はもっと節税をして下さい。
・宮津へ観光された方からの評判はあまり良くない。果たして宿泊税を取れるレベルなのか不安。インバウンドなどの自然増に乗っかるのはどうかと思う？
・キャッシュレス決済をご利用のお客様が増えているなかで、税の支払い(入湯税、宿泊税)も合わせて精算している為キャッシュレス決済手数料が(微々たる金額ですが)上がるのが少し辛いです。
・宿泊税導入には反対です。たとえ数百円でもお客様に負担を強いることになり、旅の始まりからお客様に小さな不満を持たせてしまいます。宿としても利益になるわけでもなく、逆に手続きなどが増えることは大変なストレスです。導入を目指すなら税をとることで何がどれだけ良くなるかの使途を明瞭にして、事業所の手間とコストを極限までなくして、すべての旅行者に理解してもらえる伝え方が最低限必要だと思います。
・持続的なイベントがあると、お客様も定着してくれるかなど。単発のイベントはどうしてもムダもあるし、なかなか他方からはこれないかなど。京都からのバスが便利なのをあまり知られていない。電車は高くて時間がかかる。もちろん車の人は多いが。
・まだゲストハウスをオープンしたばかりであまりわかりません。
・導入に賛成。宮津市の観光産業の向上に期待する。
・特定の業種から税金をとることは大反対です。他の職種と何らの特別な理由もなく区別し課税しようとするのは、税の公平に反すると思います。